

特定非営利活動法人パートナーシップなとり

平成29年度事業報告

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

平成29年度のまとめ

平成29年度は、指定管理者として指名された名取市市民活動支援センター（以下なとセンという）の管理運営を中心に業務を進めた。平成27年度から受託していた管理運営業務ではあるが、イオンモール名取のヘルス&ウェルネスイベントへの協力によるイオンホール・つばさの広場の活用などにも取り組み、指定管理者として一層円滑な管理運営となるように心がけた。

自主事業としては、名取市市民協働提案事業としても採択された、市民活動団体を紹介する「名取で輝く市民活動団体一覧」の作成とWEBで情報公開を行った。また、なとセンわくわくフェスタの事務局を引き受けるとともに、イオンつばさの広場やなとラジでの市民活動のPRを行った。また、平成30年度に実施する名取市市民協働提案事業に応募し、採択された。

スタッフは、平成29年3月末で1名が退職したため、4月から2名採用する予定だったが、1名が採用を辞退したため、4名体制での出発となった。求人が続けていたところ10月から1名を採用できたため、5名体制となった。しかし、平成30年3月末で1名が退職したため、平成30年4月1日から1名採用し、30年度を迎えることとなった。

I 事業に関する事項

1. 情報収集及び提供事業

(1) インターネットを活用した情報発信

パートナーシップなとりの認知度向上及び市民活動団体の情報を発信するため、平成26年3月に立ち上げたホームページを適宜更新し、講座や交流会等の案内及び報告を行った。

(2) 名取の市民活動情報冊子とデータベースの作成

また、「市民活動情報の提供事業 ～ 名取の市民活動情報冊子とデータベースの作成 ～」を名取市市民協働提案事業として名取市と協働で行い、平成30年3月に冊子の印刷等の成果を得た。

(詳細は6(1)参照)

(3) 市民活動活性化事業

なとセン及び市民活動の周知促進と活性化を図り、市民活動団体の広報力の向上に寄与することを目的としてなとラジにレギュラー枠を確保し、なとセン登録団体の活動紹介やイベント告知などを行った。放送には団体メンバーまたはなとセンスタッフが定期的に出演した。

2. 多様な団体との交流・連携の促進事業

(1) 地域市民活動団体同士の地域連携交流会の開催。

平成27年以来3回目となる、なとセンわくわくフェスタを参加団体とともに実施した。実施に当たって、今年度も実行委員会を開催し、平成29年11月19日になとセンわくわくフェスタ2017を市民へのアピールと団体間の交流の場として開催した。

内容は

展示ブース11団体、発表のべ6団体、パネル約17団体、スタンプラリー参加者数延べ約75人、いろいろ市場4団体、飲食2団体、相談0件、企業展示5企業、来場者プレゼント240組である。

昨年度同様に、今年度も西松建設まちづくり基金の助成を頂くことができたため、昨年以上の来館者を集めることができた。当法人は前年に引き続き事務局を担当した。

名称：なとセンわくわくフェスタ 2017

日時：平成 29 年 11 月 19 日(土)

会場：なとセン

*なお、実行委員会準備会を 5 月 17 日に行い、即日実行委員会を立ち上げ、以降、6 月 24 日、9 月 2 日、10 月 14 日、11 月 11 日に合計 5 回の実行委員会を行い、準備を進めた。また、前日の 11 月 18 日にはフェスタの準備を行った。

また、3/4(土)に西松建設まちづくり基金報告会に参加し、なとセンわくわくフェスタ 2017 の成果を報告した。

(2) イオンモール名取プレミアムフライデー「Health & Wellness」への協力

この事業は平成 29 年 2 月に、名取市商工観光課からの紹介により、なとセンの事業として実施することとなったもので、毎週金曜日のイオンモール名取のイオンホールとつばさのひろばを「Health & Wellness」をテーマとして活用し、なとセンや市民活動の周知促進と活性化を図るとともに、市民活動の場を広げ、広報力を強化するものです。(詳細は 5-(1)-10) 参照)

(3) 名取市市民活動支援センターへの事業協力、共催事業の実施。

業務としては受託業務の範囲ではあるが、他法人との調整などを行った。

①専門相談会への協力：15 回行った専門相談会に対して、NPO 法人イー・エルダー東北支部と認定 NPO 法人杜の伝言板ゆるるからの相談員を当法人からの派遣としたほか、4 団体に相談員の派遣を依頼し多様な相談に対応した。

②市民活動講座への協力：5,7,12,2 月に計 4 回行った市民活動講座の実施にあたって、コーディネーターとして当法人代表理事を派遣した他、外部講師等を紹介した。

③情報交換会への参加：5/25、8/30、2/3 に計 3 回の情報交換会を実施した。5、8 月の情報交換会ではコーディネーターとして当法人代表理事をから派遣した。2 月に行った「第 2 回市民活動団体と企業の情報交換会」では外部講師により企業と市民活動との連携実績を聞くとともに、ワークショップ形式での懇談会に参加した。

④市民活動フォーラムへの参加

10 月 29 日に「好きな名取と生きていく」をメインテーマとしてイオンモール名取で行った市民活動フォーラムの開催に際して、2 つのパネルディスカッションのコーディネーターをそれぞれ派遣及び紹介した。また、市民活動団体として、市民活動フォーラムに参加した。(詳細は 5-(1)-7)参照。)

⑤登録情報の更新

なとセンへ総会資料を提出することで当法人のなとセンの登録情報を更新した。

⑥名取市市民活動支援センターへの協力

市民活動支援センターの業務に適宜、協力した。

(4) 協働提案事業への応募

さらに、「市民参加による市民活動の行動指針策定事業」を平成 30 年度に実施する名取市市民協働提案事業に応募したところ、審査会を経て採択され、平成 30 年度に実施することとなった。

3.市民活動団体等に対する支援事業

(1) 市民活動講座及び交流会の実施

28年度もなとセンの管理運営に力を注いだため、当法人単独での講座を実施することはできなかったが、なとセンわくわくフェスタの事務局としての活動など、市民活動団体との関係の維持に努めた。

4.調査研究および資料等の発行事業

平成29年度名取市市民協働提案事業「市民活動情報の提供事業 ～ 名取の市民活動情報冊子とデータベースの作成 ～」の一環で、尚絅学院大学と共同して市民活動団体へのアンケート調査を実施し、概要を「名取で輝く市民活動団体一覧」に掲載した。(6-(1)参照)

5.なとセン管理運営業務

(1) 平成29年度名取市市民活動支援センター管理運営業務の指定管理者としての実施

平成29年3月に指定管理者として名取市と契約を締結した「平成29年度名取市市民活動支援センター管理運営業務」を指定管理者として実施した。実施した管理運営業務は以下のとおりである。

①名取市市民活動支援センターの管理

貸室、貸事務室、コピー機・印刷機、その他の管理を行った。

②市民活動支援センターの運営

1)市民活動への情報提供：情報収集と情報啓示を行った。

2)なとセンだよりの作成：13号から18号まで発行した。

3)相談業務：窓口、電話、メールでの相談を受けた

4)市民活動団体向けの専門相談会開催：専門相談会を15回行い、20団体の相談に対応した。相談内容は助成金、設立運営、IT関係など多岐にわたった。NPO法人や一般社団法人代表者などの専門的な知識と経験のある人達に相談員を依頼し、多様な相談に対応した。

5)なとセン市民活動講座の実施：外部講師を招き、4回の講座を開催した。内容は申請書の書き方、魅力的なチラシデザイン、思いをカタチにする企画力センスを学ぶ、日々の会計と決算書作成のポイントを学ぼう！で、当法人代表理事の他、3団体から講師を招いた。

6)情報交換会の開催：「～市民活動あれこれ情報交換会～」として5月は協働提案事業を活用しよう！、8月は市民活動のこれからを考える、2月は第2回市民活動団体と企業の情報交換会として計3回の情報交換会を実施した。名取市協働提案事業をテーマとした情報交換会では、市民協働提案事業の申請件数(8件)が増加した。また、市民活動団体と企業の情報交換会は行政も含め年に一度の定期開催としており、2回目となる今年度は2月に市長、商工会会長も招き、市民活動団体と企業が協働(連携)した事例を外部講師により紹介した。その後、グループワークを実施。多種多様な分野の交流が実現した。

7)市民活動フォーラムの開催：

名取市市民活動フォーラムとして、イオンモール名取との連携事業である、「ヘルス&ウェルネスデー」を踏まえ、一般市民へ向けて市民活動の周知と理解を深めるきっかけとし、市民活動団体・企業・行政が実際に取り組んでいる活動を紹介する中で、今後、連携・支援の必要性と可能性を公開討論した。イオンモール名取のご協力により多くの市民に向けて市民活動を周知する目的が達成されたと考えられる。

具体的な内容は、

開催日時 10月29日(日) 午後1時～午後4時30分

会場 イオンモール名取(1F:イーストウイング)

メインテーマ「好きな名取と生きていく」

2.活動発表：仙臺すずめ踊り、ラフターヨガ

3.パネルディスカッション1：テーマ：「名取で、ニコニコ☺子育て！」

4.パネルディスカッション2：テーマ：「名取で、イキイキ☺長寿！」

5.成果：

イオンモールの通路や、ステージまわりのボードに展示したパネルを読む人や、パネル写真を撮る人などがあり関心の高さが実感できた。市民活動支援センター登録団体についても、活動紹介するにあたり団体ごとに展示パネルの作成を実施したことで、団体の活動目的をメンバーで改めて話し合い、これまでの活動記録写真の必要性等の気づきもあり活動の活性化にもつながった。

オープンスペースでの参加者数を以下のように算出。

椅子の数 35 席×3 回転。105 人。立ち見・通行人：10～20 人/分×210 分（開催時間）＝2100～4200 人。買い物客：1000 万人（年間来場者数イオン発表）/365 日/12 時間×3.5 時間×2 倍（パネル展示含む）＝16000 人。

8)ホームページ・ブログ・みやぎ NPO ナビ名取版の運営：適宜更新をした。

9)団体情報管理：登録団体は 3 団体増加し、136 団体となった。それぞれの団体に登録内容の更新を依頼した。

10)イオンホールとつばさのひろばの「Health & Wellness」をテーマとして活用した。

イオンモール名取連携事業として、オープニングセレモニーを行った 4/14(金)以降、延べ 102 団体、1171 人の参加があった。などセンとしては、活動希望団体の申込受付窓口として日程調整、申請書類の受付・送付、イオンモール専門店とのコラボイベントの企画マネジメント、イオン側からの問合せ対応として団体の紹介、利用団体拡大に向けた広報活動を行った。

団体数 102

参加人数 1171

市民活動支援センターでは、施設環境から活動内容に制限がありセンターの施設内で活動が出来なかった団体が、イオンホール・つばさのひろばにて活動を実施。

2 月 14 日には、イオンモール名取（担当者、秋山マネージャー）と利用団体の懇談会開催。イオンモール作成アンケートの結果から新規の参加者が増えたとの報告あり。

なお、当法人も、組織の PR と登録団体の紹介を平成 29 年 4 月からつばさのひろばで月に 1 回、計 12 回行っている。

11)市民活動活性化事業 「なとらじレギュラー出演」

当支援センター、市民活動の周知促進と活性化を行うことで市民活動団体の広報力の向上に寄与することを目的として、実施した。5 月から毎週月曜日（14：30～14：40）のなとらじレギュラー枠をご提供頂き、団体メンバーまたは、支援センタースタッフが出演し、などセン登録団体の活動紹介やイベント告知などを行った。当法人は、出演希望団体の申込窓口として、日程調整、放送内容の原稿受付を行った。

市民活動団体が不得意とする広報（情報発信）の支援として取組んだ FM ラジオへの出演。毎週月曜日の生放送出演団体が、H29 年度は 37 団体。

12)その他

①名取市市民活動支援センター定例月次報告会

平成 28 年度は毎月の定例月次報告会を行い、発注者である名取市担当部局との意思疎通、情報共有を図った。（4/24、5/25、6/22、7/31、8/28、9/28、11/29、12/25、1/31、3/22、10 月、2 月は文書報告）

（2）平成 30 年度名取市市民活動支援センターの指定管理契約の締結

平成 28 年秋に名取市から指名を受け、平成 29 年度のなとセンの管理運営を行ったが、平成 30 年度も引き続き名取市市民活動支援センターを指定管理者として管理運営することとなった。平成 30 年 3 月に名取市議会の予算が可決されたので、平成 30 年度も指定管理者としてなとセンの管理運営を行うこととなった。

6. 名取市市民協働提案事業

(1) 市民活動情報提供事業

当法人の自主事業の 1 つである「市民活動情報の提供事業 ～ 名取の市民活動情報冊子とデータベースの作成 ～」事業を名取市市民協働提案事業として名取市と協働で実施し、小冊子「名取で輝く市民活動団体」を 3/15 に発行した。作成に当たっては、なとセン登録団体に協力依頼と掲載の可否を確認するとともに、校正段階でのチェックをお願いした。その結果掲載団体は 84 団体に上った。また、尚綱学院大学総合人間科学部の野田涼芽さんと協力し、アンケート調査を行いその論文の概要も掲載した。さらに各団体の活動内容等をインターネット上にデータベースとして公開した。冊子の発行にあたって、表紙や内部に使用する写真を尚綱学院大学写真部の協力を得て写真コンクールを行い、編集委員会で表紙写真を選択した。

(2) 住民参加による市民活動の行動指針策定業務・・・

名取市は平成 18 年と平成 29 年に市民活動のあり方や行政の役割などをまとめた「名取市市民活動促進指針」を策定し、名取市市民活動支援センター（なとセン）の設置や協働提案事業などの施策を行ってきました。一方、市民の自発的、組織的な非営利活動である市民活動の理念や指針を自分達の手で主体的につくることで市民活動を一層活性化すると考えられます。そこで、平成 30 年度は「市民参加による市民活動指針の策定」を名取市協働提案事業として申請したところ、昨年 10 月の審査会で名取市との共催事業として採択されました。名取市民が市民活動に積極的に取り組み、その成果を市民全体が享受できるようにするための理念や方策を「市民活動指針づくり委員会（仮称）」でのワークショップにより考えていきたいと考えております。

II 組織運営に関する事項

1. 理事会の開催

理事会を月 1 回のペースで合計 12 回開催し、職員の採用に伴う理事会を 1 回開催し事業の執行及び組織の運営に当たった。

- | | | | | |
|--------|--------------|----------------------|------------|-------|
| 第 1 回 | 4 月 23 日(木) | 13:30～17:00 | 市民活動支援センター | 打合せ室 |
| 第 2 回 | 5 月 15 日(月) | 18:30～21:30 | 市民活動支援センター | 会議室 小 |
| 第 3 回 | 6 月 21 日(水) | 19:00～21:30 | 市民活動支援センター | 会議室 小 |
| 第 4 回 | 7 月 26 日(水) | 19:00～21:30 | 市民活動支援センター | 会議室 小 |
| 第 5 回 | 8 月 30 日(水) | 16:00～19:00 | 市民活動支援センター | 打合せ室 |
| 第 6 回 | 9 月 21 日(木) | 19:00～21:30 | 市民活動支援センター | 会議室 小 |
| 第 7 回 | 9 月 25 日(月) | 採用試験後に開催 19:00～21:30 | 市民活動支援センター | 会議室 小 |
| 第 8 回 | 10 月 20 日(金) | 19:00～21:30 | 市民活動支援センター | 会議室 小 |
| 第 9 回 | 11 月 22 日(水) | 19:00～21:30 | 市民活動支援センター | 会議室 小 |
| 第 10 回 | 12 月 24 日(日) | 10:00～12:00 | 市民活動支援センター | 会議室 中 |
| 第 11 回 | 1 月 27 日(土) | 10:00～12:30 | 市民活動支援センター | 会議室 小 |
| 第 12 回 | 2 月 25 日(日) | 採用試験後に開催 11:30～13:30 | 市民活動支援センター | 会議室 大 |
| 第 13 回 | 3 月 22 日(木) | 19:00～21:00 | 市民活動支援センター | 会議室 小 |

2. 団体の広報

当法人は独自ドメインを取得し、平成 26 年 3 月 23 日にホームページをさくらインターネット(株)のレンタルサーバーを使用してホームページを開設しており、29 年度はそのホームページを維持した。URL は <http://www.ps-natori.org> である。

3. 会員

正会員： 個人 12 人

団体 2 団体

4. 職員の採用と人事管理

スタッフは、平成 29 年 3 月末で 1 名が退職したため、採用試験を実施し 2 名の採用を決定した。4 月からこの 2 名増加する予定だったが、1 名が採用を辞退したため、1 名のみの採用となり、結局 4 名体制での出発となった。4 月以降も求人続けていたところ 10 月から 1 名を採用できたため、5 名体制となった。しかし、平成 30 年 3 月末で 1 名が退職したため、平成 30 年 4 月 1 日から 1 名採用し、やっと 5 名体制で 30 年度を迎えることとなった。

5. 職員の研修

職員のスキルアップのため、8 回の講座・講習会等の研修にのべ 12 人を派遣した。

6. 事務局通信の発行

「伝書ぱと」第 1 号を発行し、会員に送付した。